

沖縄公庫、美崎町再開発構想のまちづくりを支援

～ 有限会社エメラルド・アイルが行う既存ホテルのリノベーションに対し融資を実行 ～

沖縄振興開発金融公庫八重山支店（支店長：古堅宗俊、以下「当支店」）は、有限会社エメラルド・アイル（本社所在地：石垣市字新川、代表取締役：黒島栄作、以下「同社」）に対し、既存ホテル取得及び改装等資金の融資を実行しました。

美崎町地区のまちづくりを支援

今次計画地は、石垣市が策定した美崎町再開発構想の商業ゾーン内にあり、石垣市役所や竹富町役場、離島航路を繋ぐ離島ターミナルのほか、飲食店が集積する好立地な環境にあります。更に近隣では、新たな複合商業施設の開業が予定される等、八重山地域の観光の拠点として今後の発展が期待される地域です。

一方で、八重山地域における観光関連産業は、景気回復を背景に、新石垣空港の開港効果やクルーズ船の寄港等により好調に推移しておりますが、増加した観光客の受け皿である八重山地域のホテル等の宿泊施設は、多様な需要に十分にこたえられない状況が続いており、「宿泊施設の整備」が観光振興のための喫緊の課題の一つとして上げられます。

また、観光関連産業と同様に景気回復を背景として、建設関連需要も増大している中、人手不足や建築資材の高騰等により新たに建物を建設するコストが大幅に増加しているため、ホテル等の宿泊施設に係る設備投資を検討するに当たって、同投資を躊躇するケースが発生する等、宿泊需要の増加に応じた施設整備が進まない理由として考えられます。

当支店は、これらの地域固有の政策実現やその課題の克服に向けた取り組みを、関係機関と連携し政策金融を通じて積極的に支援しております。

既存ホテルのリノベーションを支援

今回の融資は、同社の経営多角化（ホテル事業）に対するものです。同社は、石垣市美崎町の既存ホテルを取得したうえで、宿泊施設等の設計・企画等のほか、ホテル運営も行っている UDS 株式会社（本社：東京都渋谷区）の支援を受け、八重山地域の特色を活かしたモダンでデザイン性の高いホテルにリノベーション（改装）するものです。なお、同ホテルは「ホテルエメラルドアイル石垣島」として、平成 27 年 9 月に開業予定となっております。

同ホテル内は、モダンなデザインの内装を基本とし、八重山地域の特色を活かした「アーバンリゾート」をコンセプトに、ロビーラウンジや客室内部に八重山に縁のある芸術家の絵画やオブジェ、オリジナル家具を設置する等、コンセプトに沿った雰囲気造りを行う計画です。

当支店は、今次計画が①石垣市が策定した美崎町再開発構想の実現に資すること、②当公庫の長期固定・低利資金を活用し、既存ホテルをリノベーションすることで投資採算の改善に繋がること、③新規雇用創出（11 名を予定）、等の政策意義を評価して融資を実行しました。

当支店は、今後とも顧客の多様なニーズに対応した融資制度を活用し、中小企業・小規模事業者等を政策金融でサポートすることにより、八重山圏域の振興開発に引き続き貢献してまいります。

〔問合せ先〕

八重山支店業務課（担当：野原、伊志嶺） TEL 0980（82）2701